

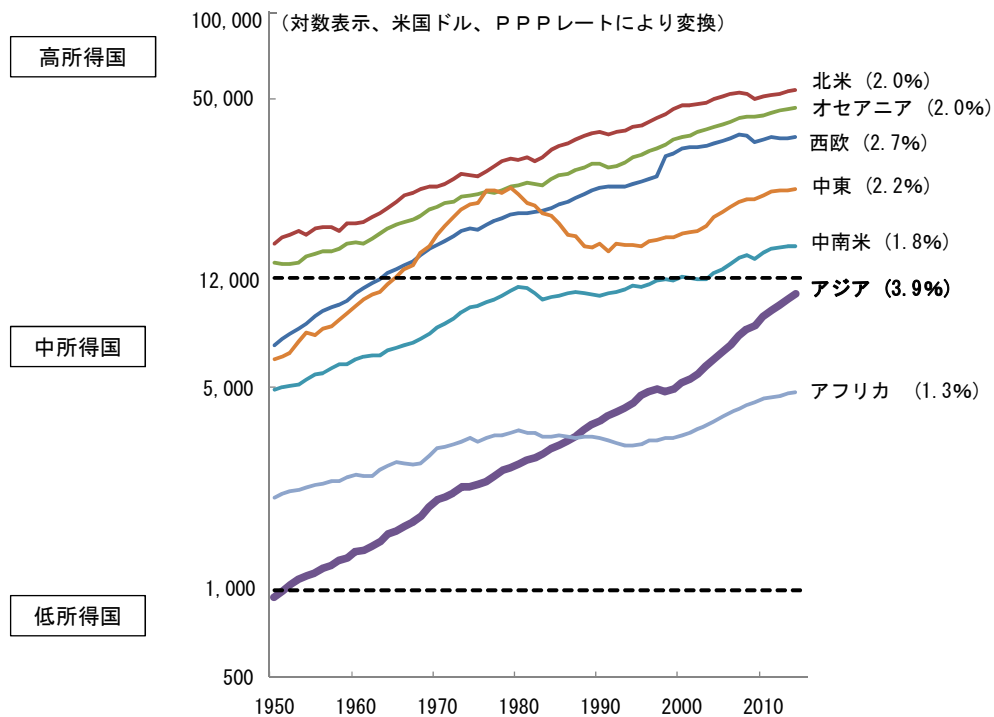
アジアの経済成長をいかに持続させるか

Amartya Sen Lectureにおける講演

2015年7月21日
日本銀行総裁
黒田東彦

図表 1

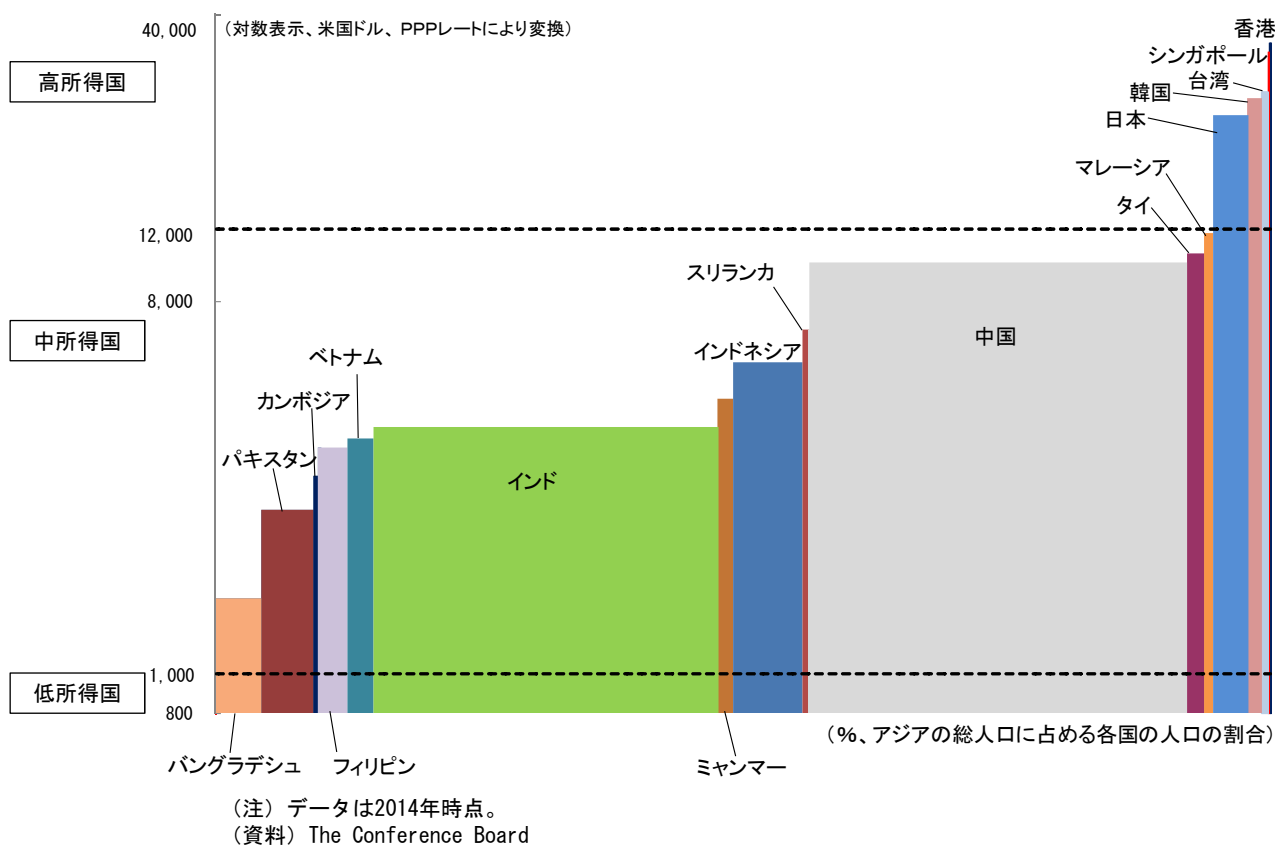
1人当たりGDP



(注) 括弧内の数字は1950年から2014年の平均成長率 (年率)。
(資料) The Conference Board

図表 2

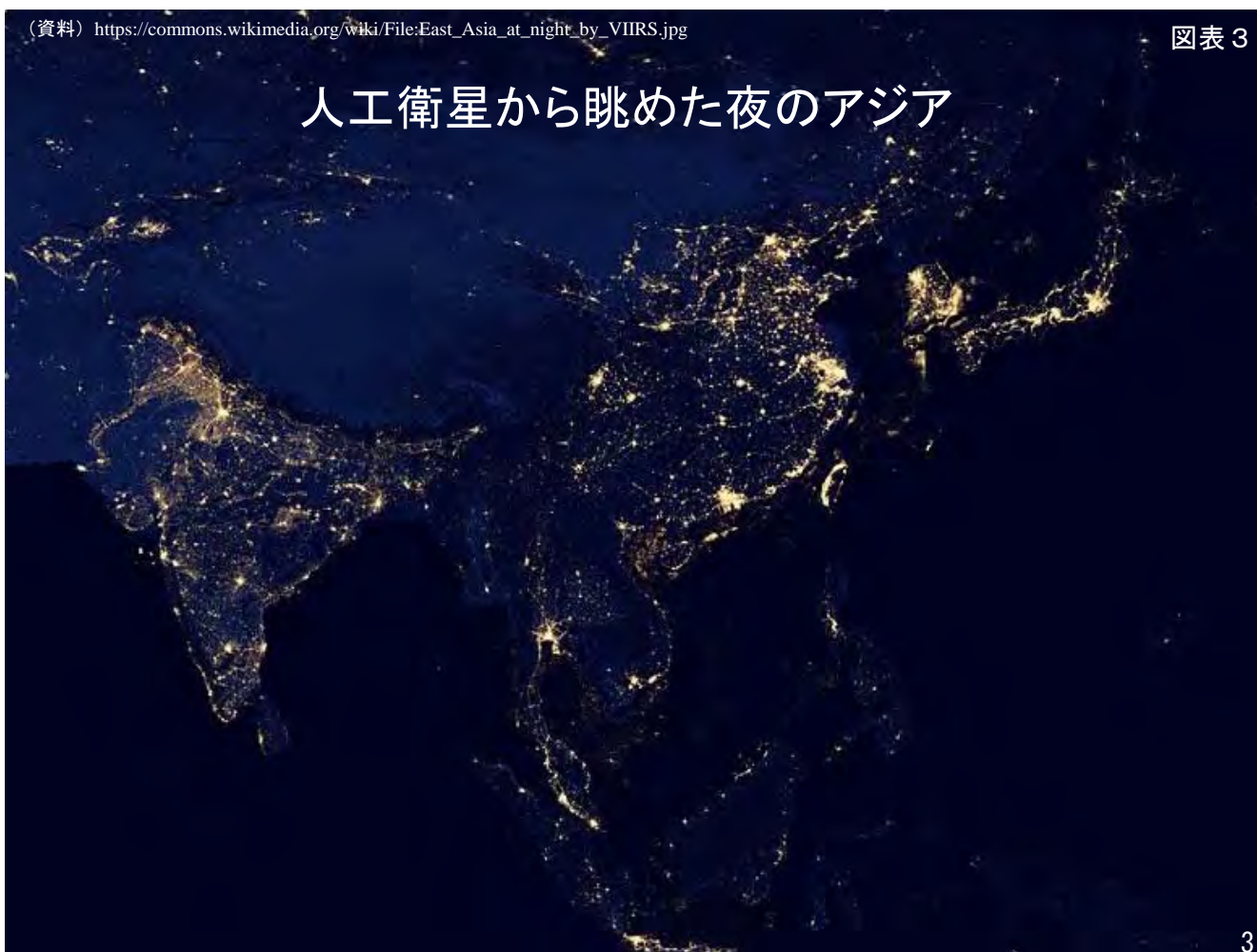
各国別1人当たりGDP



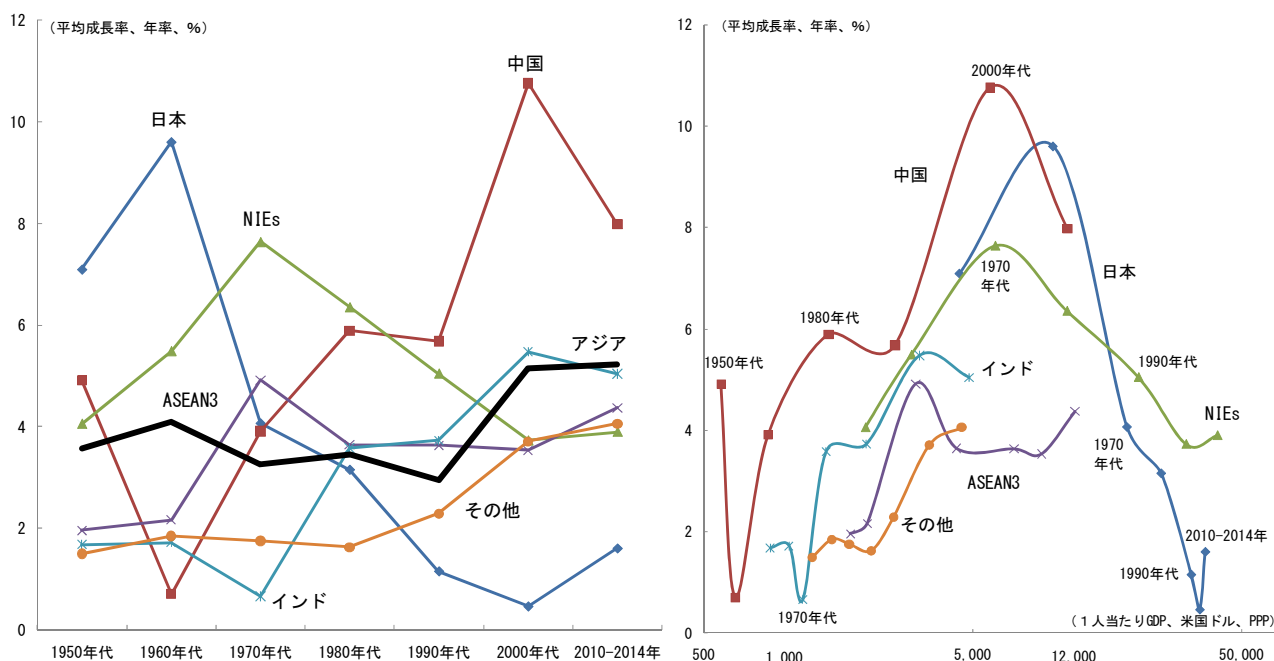
(資料) https://commons.wikimedia.org/wiki/File:East_Asia_at_night_by_VIIRS.jpg

図表 3

人工衛星から眺めた夜のアジア

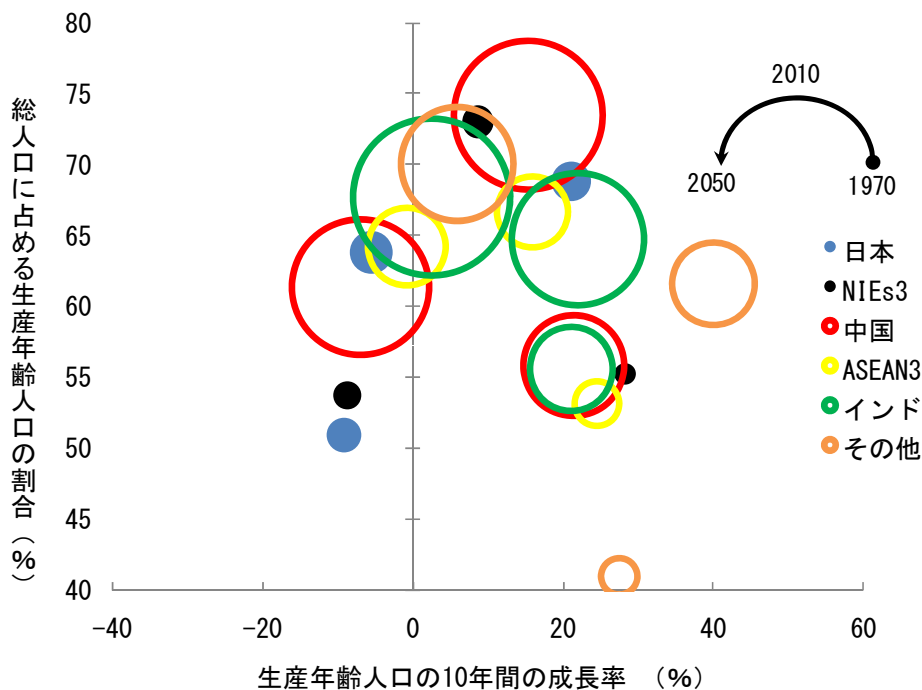


1人当たりGDP成長率



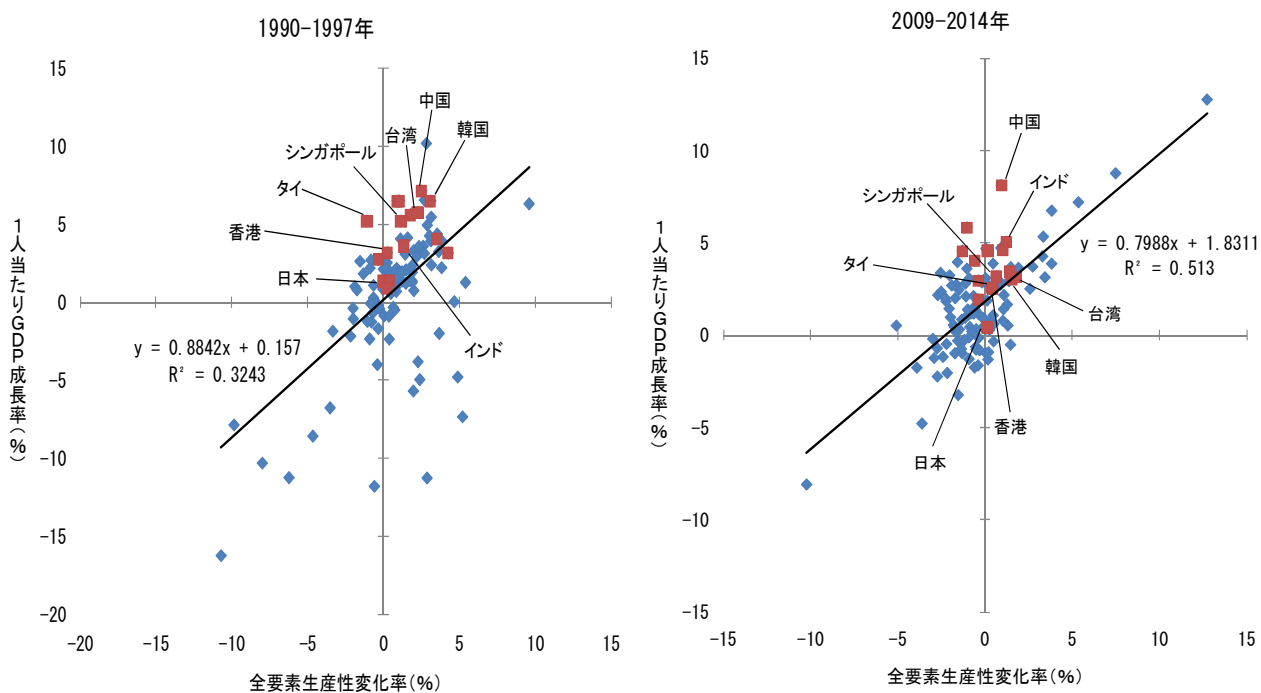
(注) NIEsは香港、シンガポール、韓国、台湾。ASEAN3はインドネシア、マレーシア、タイ。
 (資料) The Conference Board

人口動態の変化



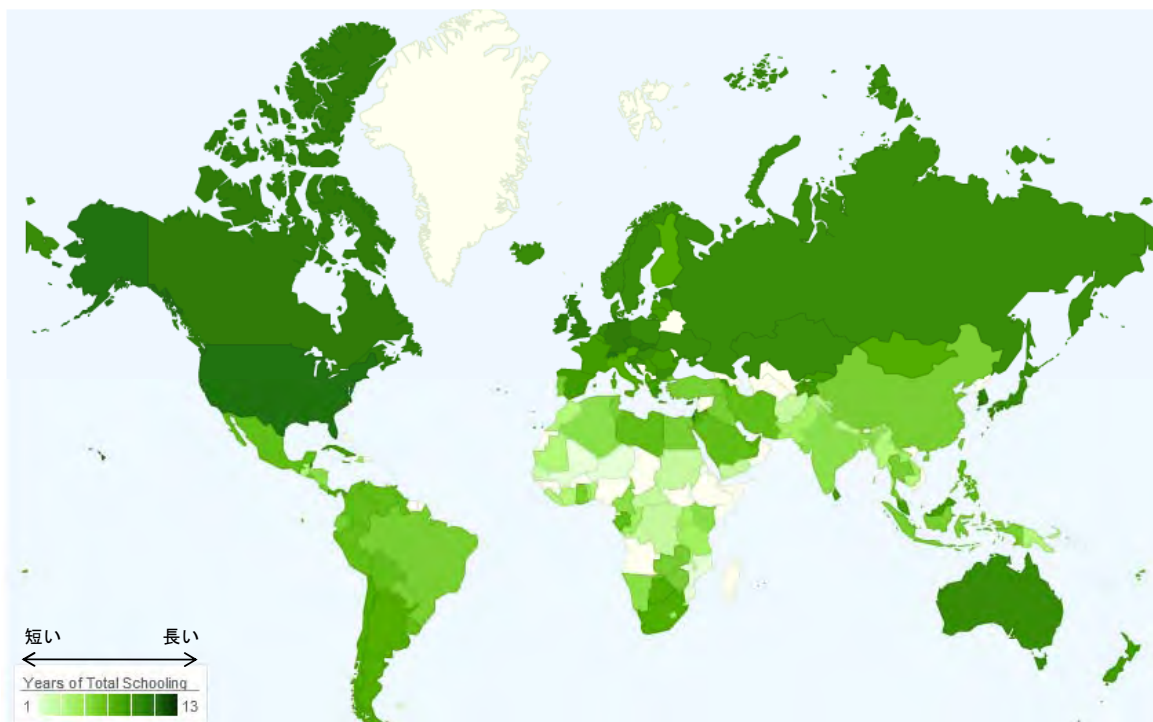
(注) 1. NIEs3は香港、シンガポール、韓国。 ASEAN3はインドネシア、マレーシア、タイ。
 2. 輪の大きさは、生産年齢人口数に比例。
 (資料) The Conference Board

全要素生産性



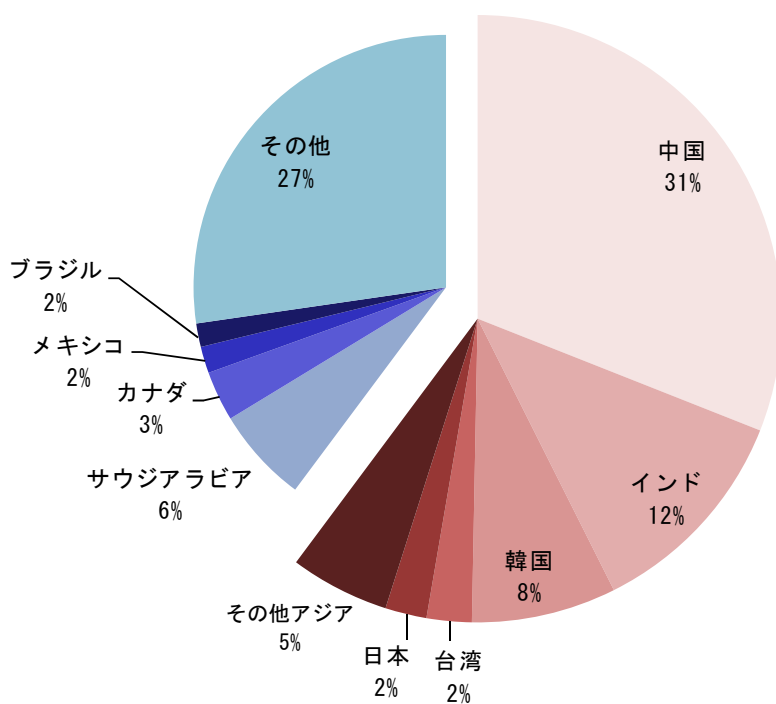
(注) 赤い点はアジア諸国。
(資料) The Conference Board

平均教育年数



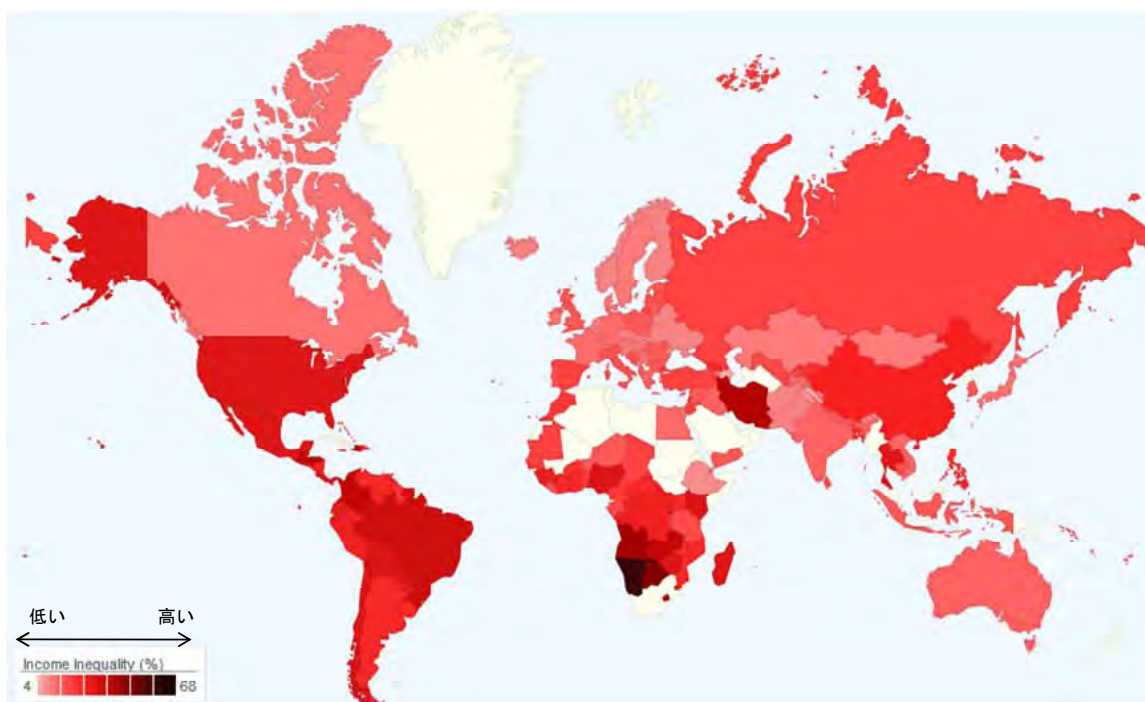
(注) データは2014年時点。
(資料) Robert Barro and Jong-Wha Lee “Educational Attainment Dataset”

米国大学への留学生の出身国



(注) データは2013年度末時点。
 (資料) Institute of International Education

所得格差



(注) データは2013年時点。
 (資料) 世界銀行